

日本共産党 姫路市会議員団

市会報告 2017年 第2回定例会

議員団控室 姫路市安田4-1 TEL 221-2046 FAX 284-5890

メール info@jcp-himeji.com

共産党姫路 検索



谷川
まゆみ

谷川まゆみ 検索

ブログ



森
ゆき子

森ゆき子 検索

ブログ



苦瓜
かずしげ

苦瓜かずしげ 検索

ブログ



市の責任で 保育の質と量の確保を

私立認定こども園わんずまぎー保育園は、私的契約の園児22人を預り、約70人分の給食を35人から45人分の量で賄うなど、30にもものぼる法令違反等で、兵庫県は去る4月1日付けで同園の認定を取り消しました。これは、2015年4月の子ども・子育て支援新制度導入後、全国初の認定取り消しとなりました。

認定こども園には、下記の表の通り4分類あります。2016年4月現在において、この度問題となった地方裁量型は全国で60園あり、その内、姫路市は6園で、全国の1割を占めていました。保育の「質」に問題がある地方裁量型の認定こども園の導入を迅速に進めてきた姫路市の責任について、どう認識しているのか問い質しました。

また、早期に刑事告訴を行うとともに、待機児童の解消にも努めるよう、強く求めました。

答弁 再発防止策の審議が行われており、その内容を踏まえ、認可に当たつての審査要件の再検討を行っていききたい。



認定を取り消されたわんずまぎー保育園

宮ヶ谷最終処分場における 改善命令の確実な履行を

宮ヶ谷最終処分場については、姫路市が成臨興業に対して、2014年6月に産廃処分業及び施設設置許可の取り消し処分を行っています。また、許容量を超えて搬入された約10万m³に対して、当年来年1月末までに、1万8千m³撤去するよう改善命令が出されています。

現在の進捗状況と改善命令の完全なる履行をどのように図っていくのか質問しました。また、住民への説明や安全確保についても求めました。

答弁 最終処分場から搬出された実績はありません。改善命令の履行計画について報告を求めたところ、本年8月から搬出する計画との報告を受けている。10トントラックで月平均600台、1日24・5台、1時間当たり3台から4・5台程度。搬出方法、搬出先など、報告・相談を受けており、引き続き指導をしていきたい。

認定こども園の分類と数 (2016年4月現在)

	幼保連携型	幼稚園型	保育所型	地方裁量型(特定認可外保育施設)
法的性格	学校かつ児童福祉施設	学校(幼稚園+保育所機能)	児童福祉施設(保育所+幼稚園機能)	幼稚園機能+保育所機能
設置主体	国、自治体、学校法人、社会福祉法人	国、自治体、学校法人		制限なし
兵庫県 322園	248園	45園	22園	7園(姫路市6園、香美町1園) 2017年4月1日現在、姫路市4園※
全国 4,001園	2,785園	682園	474園	60園

※わんずまぎー保育園は認定取り消し、1園は保育所型に移行

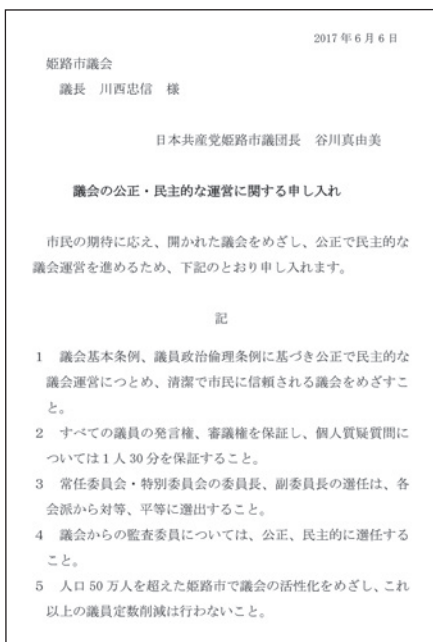


谷川まゆみ
議員

市民の期待に応え 開かれた市議会に

日本共産党姫路市会議員団は、新しく選出された川西議長に対して、市民の期待に応え、開かれた議会をめざし、公正で民主的な議会運営を進めるため、去る6月6日、5項目について申し入れを行いました。

その主な内容は、議会基本条例、議員政治倫理条例に基づき公正で民主的な議会運営につとめ、清潔で市民に信頼される議会をめざすこと、これ以上の議員定数削減は行わないこと等です。その結果、常任委員会・特別委員会の正副委員長を選任が対等・平等に行われ、議員団にも副委員長ポストが1つ配分されました。



2017年6月6日

姫路市議会
議長 川西忠信 様

日本共産党姫路市議員団長 谷川真由美

議会の公正・民主的な運営に関する申し入れ

市民の期待に応え、開かれた議会をめざし、公正で民主的な議会運営を進めるため、下記のとおり申し入れます。

記

- 1 議会基本条例、議員政治倫理条例に基づき公正で民主的な議会運営につとめ、清潔で市民に信頼される議会をめざすこと。
- 2 すべての議員の発言権、審議権を保障し、個人質疑質問については1人30分を保障すること。
- 3 常任委員会・特別委員会の委員長、副委員長の選任は、各会派から対等・平等に選出すること。
- 4 議会からの監査委員については、公正、民主的に選任すること。
- 5 人口50万人を超えた姫路市で議会の活性化をめざし、これ以上の議員定数削減は行わないこと。



ルネス花北の訓練室

5月19日中央保健所、ルネス花北など、4カ所を管内視察しました。障害児・者を対象に医療、訓練、保育などのサービスを行っているルネス花北(総合福祉通園センター)は、現在利用希望者が半年待ちの状態であることがわかりました。厚生委員会改善を求めたところ、受け入れシステムを9月までに改善し、少しでも早く受け入れられるよう対応する、との答弁でした。

中央卸売市場は市民に安全・安心が保証できる土壌汚染対策を

姫路市は2021年開場予定で、現在、手柄地区にある中央卸売市場の白浜地区への移転再整備事業を進めています。ところが、移転先の出光興産所有地がベンゼン等の有害物質で土壌や地下水が汚染されていることが判明し、「土壌汚染等に関する専門家会議」が汚染対策の検討を進めています。今後、専門家会議の承認する方法で汚染対策を実施する予定になっています。

そこで、汚染対策は市民の安全・安心を図ることを最重要課題として取り組むべきと求めました。食を扱う施設であるため、安全・安心な施設整備、風評被害の防止に万全を期すことが最も重要。市民、場内事業者等に疑念を生じさせないよう情報公開を進めるとの答弁を引き出しました。



新日鉄住金広畑製鉄所における工業用水の目的外使用の是正を

新日鉄住金広畑製鉄所が、兵庫県管理の夢前川から取水している工業用水の一部を工場内従業員の飲用などの生活用水に転用していることが分かってきました。工業用水としての県からの取水許可にもかかわらず、50年以上にわたり違法な目的外の取水を続けて来ていました。これは、入江次郎日本共産党県議会議員の調査で明らかになったものです。

そこで、兵庫県、姫路市及び新日鉄住金の三者での工業用水是正協議の進捗状況について質しました。「県が新日鉄住金に対し、姫路市の水道に切りかえを指導している。給水開始時期については、県議会で来年度には水道水に切りかえできると答弁があったので、その予定で検討されているものと考えている」と他人事のような答弁をしました。長期にわたり違法取水を続けてきた責任は、新日鉄住金にあります。これらに適切に対応しなかった姫路市にも大きな責任があります。違法状態の是正のため、早急に市水道へ切りかえるよう求めていきます。

請願に対する各会派の態度 ○賛成 ✕反対

請願内容	日本共産党	市民クラブ	自由民主党	公明党	新生ひめじ	創政会	新しい風ひめじ	日本維新の会	結果
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について	○	✕	✕	✕	✕	✕	○	✕	不採択

「義務教育費国庫負担制度の堅持、および負担率2分の1への復元と、30人以下学級の実現を求めることについて」の請願は、全会一致で採択されました。

「子どもの医療費助成の所得制限撤廃を求めることについて」と「公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求めることについて」の請願は、継続審査となりました。

担当委員会が変わりました

力をあわせ
頑張ります



団長

谷川まゆみ

- 総務委員会
- イベントゾーン整備特別委員会



幹事長

森ゆき子

- 経済観光委員会 (副委員長)



団員

苦瓜かずしげ

- 厚生委員会
- 議会運営委員会
- にしはりま環境事務組合議員